

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 8 月 9 日 (2007.8.9)

【公開番号】特開 2001-17417 (P2001-17417A)

【公開日】平成 13 年 1 月 23 日 (2001.1.23)

【出願番号】特願 2000-188564 (P2000-188564)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 9 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 21 日 (2007.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 X 線システムで使われる X 線ファントム (100、200、300) であって、ベース (110、210、310) と、前記ベースに取り付けられ、且つ前記ベースの周囲に概ね適合する金属製周囲リング (130、230、330) と、前記 X 線システムの性能パラメータのうちの少なくとも 1 つを確定するための支援を行う、前記ベースに取り付けられた少なくとも 1 つのサブファントム (150、160、170、190、195、250、260、270、290、295、350、360、370、390、395) と、を備えることを特徴とする X 線ファントム。

【請求項 2】 さらに、少なくとも 1 つのサブファントム (150、160、170、190、195、250、260、270、290、295、350、360、370、390、395) を取り囲む少なくとも 1 つの金属製線セグメント (140、240) を備えている請求項 1 記載のファントム。

【請求項 3】 さらに、前記ベースは、該ベースを位置付けるための位置付けタブを備えている請求項 1 記載のファントム。

【請求項 4】 X 線システムで使われる X 線ファントム (100、200、300) であって、ベース (110、210、310) と、前記 X 線システムの変調伝達関数 (MTF) を確定するための支援を行うために前記ベース (110、210、310) に取り付けられたクーボン・サブファントム (370) と、を備えることを特徴とする X 線ファントム。

【請求項 5】 前記クーボン・サブファントム (370) は、少なくとも 1 つの金属シート (375) を含んでいる請求項 4 記載のファントム。

【請求項 6】 前記少なくとも 1 つの金属シート (375) は回転することを特徴とする請求項 5 記載のファントム。

【請求項 7】 X 線ファントム (100、200、300) を X 線システムへ配置するために X 線システムに挿入されるフレーム (430、730、830) と、前記 X 線ファントムを前記フレームに取外し可能に取り付けるための前記締め具 (460、890) と、を備えることを特徴とするモジュール式 X 線ファントム担体 (400、500、600、700、800) 。

【請求項 8】 さらに、前記フレーム (430、730、830) の位置決めを支援するために前記フレーム (430、730、830) から突き出した少なくとも 1 つの位置合わせピン (420、710、802、804) を備えている請求項 7 記載のファントム担

体。

【請求項 9】 X 線システムの少なくとも 1 つのパラメータを確定する支援を行う方法であって、X 線システムの少なくとも 1 つのパラメータを決定するための支援を行う第 1 の X 線ファントム (1 0 0、2 0 0、3 0 0) を X 線ファントム担体 (4 0 0、5 0 0、6 0 0、7 0 0、8 0 0) に固定する工程と、前記 X 線ファントム担体を X 線システム内に配置する工程と、前記第 1 の X 線ファントムに X 線を供給する工程と、含んでいることを特徴とする方法。

【請求項 1 0】 さらに、前記第 1 の X 線ファントム (1 0 0、2 0 0、3 0 0) の代りに、前記 X 線システムの少なくとも 1 つのパラメータを確定するための支援を行う第 2 の X 線ファントム (1 0 0、2 0 0、3 0 0) を前記 X 線ファントム担体 (4 0 0、5 0 0、6 0 0、7 0 0、8 0 0) 内に配置する工程と、前記 X 線ファントム担体を前記 X 線システムに配置する工程と、前記第 2 の X 線ファントムに X 線を供給する工程と、を含んでいる請求項 9 記載の方法。